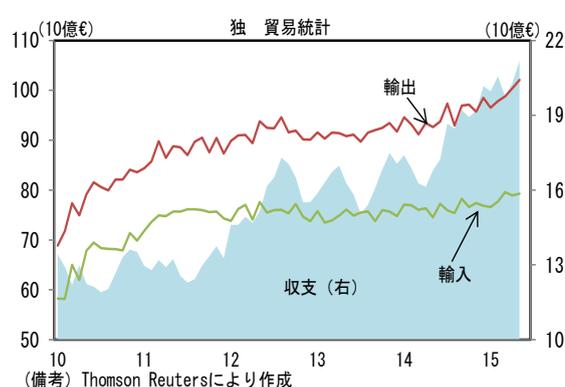
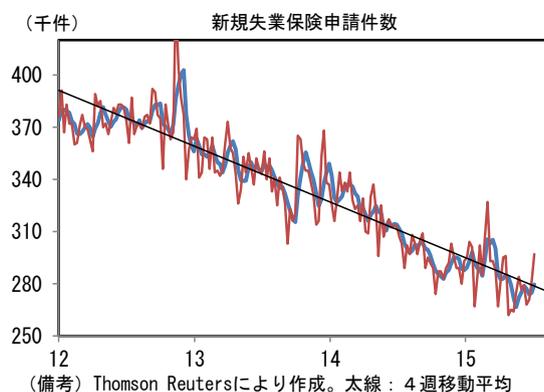


### 【海外経済指標他】～新規失業保険申請件数：減少一服～

- ・新規失業保険申請件数は29.7万件と前週（28.2万件）から増加。市場予想（27.5万件）よりも弱い内容となった。4週移動平均は28.0万件となり前週から0.5万件増加して9週間ぶり高水準に回帰。ただし、それでも目下の水準は雇用統計NFPが年率2%強増加することと整合的であり、労働市場の力強い回復を裏付けている。
- ・5月独貿易収支は228.4億ユーロと4月（215.0億ユーロ）から拡大。輸出が+1.7%、輸入が+0.4%と共に増加したが、輸出の増加幅が輸入のそれよりも大きかったことから貿易黒字が拡大。昨年12月に記録した過去最高を更新した。



- ・ギリシャ関連では、ギリシャが提示した改革案が概ね債権団の要求に沿ったものになったとの報道が相次いだ。

### 【海外株式市場・外国為替相場・債券市場】

- ・前日の米国株は反発。中国株反発、欧州株ラリーに追随。欧州株はギリシャ問題の進展期待から軒並み2%超のラリー。
- ・前日のG10通貨はJPYが最弱となった一方、資源国通貨（NOK、CAD、AUD、NZD）が軒並み反発。他方、リスクオフが一服するなかでEURはショートポジション巻き戻しが一巡、EUR/USDは一時1.10割れを試した。
- ・前日の米10年金利は2.321%（12.9bp）で引け。ギリシャ・中国懸念が後退。米株現物が強含むなか、逃避需要が後退。欧州債市場はコア軟調、GIPS堅調。独10年金利は0.719%（+4.8bp）で引けた。

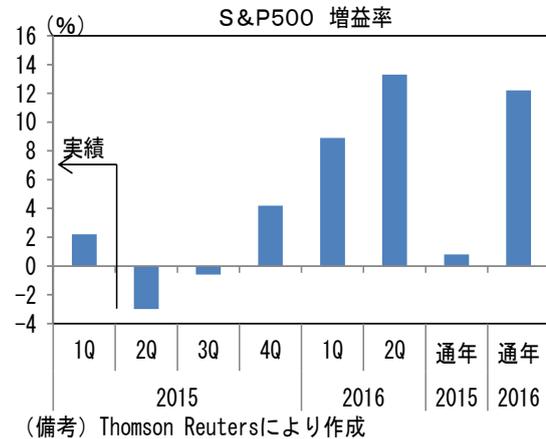
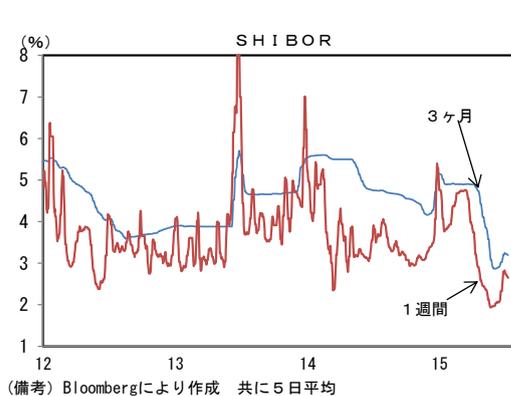
### 【国内株式市場・経済指標他】～企業物価：マイナス幅拡大～

- ・日本株は、日経平均こそ一部銘柄の急落によって下押しされたが、TOPIXや日経JPX400は堅調。
- ・6月国内企業物価は消費税を除いたベースで前年比▲2.5%となり、5月から0.4%pt下落幅拡大。前月比では▲0.2%と4ヶ月ぶりにマイナスに転じた。品目別では石油・石炭製品が前月比+2.2%上昇した一方、電力・ガス・水道が▲3.6%と大きく下落したのを筆頭に非鉄金属（▲1.3%）、電気機器（▲0.3%）が下

落。輸入物価は前月比で+3.1%上昇し、前年比では▲6.3%と5月（▲8.9%）から下落幅が縮小。しかしながら、足もとの資源価格下落に鑑みると先行きは再び下落基調を強める可能性があり、そうなれば国内企業物価の下押し圧力として作用するだろう。

### 【注目点】

- 中国株の乱高下に関しては、その善後策も含めて前例のない事態となっており、正直なところ相場展開がほとんど読めない。だが、より重要なのは中国株の乱高下が落ち着くかよりも、それが①欧米市場へ波及するか否か、②中国の金融システムが安定を維持できるか否かだろう。①についてはギリシャ問題も同時進行していることから中国株要因を切り取るのは困難だが、米国株のボラティリティ（VIX）が比較的抑制されていることに鑑みると、さほど大きな影響は与えていないと判断され、少なくとも現状でその懸念は小さい。次に②についてはSHIBORが直近僅かに上昇したとはいえ、低水準を維持していることは安心材料。金融システム不安への発展が懸念された2013年夏のシャドーバンキング問題よりも、現状の方が市場全体に与えた傷が浅いとの見方もできる。不幸中の幸いという言葉が馴染むかは別として、中国下落による直接的な損失が今のところ中国国内、とりわけ個人投資家に限定されている点は不安を和らげる。
- 目下、ギリシャ問題及び中国株下落とその余波を受けた資源安が市場を支配しているが、市場の関心は間もなく発表が本格化する米企業決算に移るだろう。トムソン・ロイター社の集計によると2015年2Qは前年比▲3.0%の減益になった見込みだが、先行きは3Q：▲0.6%、4Q：+4.2%、16年1Q：+8.9%、16年2Q：+13.3%と増益トレンド回帰が見込まれており、2015年通年でも+0.8%と増益を確保できる見込み。2016年通年は+12.2%まで伸びを高めると予想されている。決算発表と今期見通しを受けて業績のボトムが2Qであることが確認され、アナリスト予想の上方修正が進めば、市場のムードが好転するきっかけとなろう。



<主要株価指数>

	終値	前日比
日経平均※	19934.43	78.93
N Y ダウ	17,548.62	33.20
D A X (独)	10,996.41	249.11
FTSE100 (英)	6,581.63	90.93
CAC40(仏)	4,757.22	118.20

<外国為替>※

USD/JPY	121.89	0.55
EUR/USD	1.1081	0.00

<長期金利>※

日本	0.452 %	0.004 %
米国	2.321 %	0.129 %
英国	1.953 %	0.061 %
ドイツ	0.719 %	0.048 %
フランス	1.156 %	0.030 %
イタリア	2.176 %	-0.043 %
スペイン	2.173 %	-0.051 %

<商品>

N Y 原油	52.78 <sup>ドル</sup>	1.13 <sup>ドル</sup>
N Y 金	1159.20 <sup>ドル</sup>	-4.30 <sup>ドル</sup>

※は右上記載時刻における直近値。図中の点線は前日終値。

(出所) Bloomberg

